

# Frente



2022.12

vol.91

特集!

子どもも

大人も!!

みんなで考えるジェンダーのこと

らしさのつらさは引き継がない。



## 事業報告

- デートDV防止プログラム  
ファシリテーター養成講座
- WaffleCamp×ホームタウンin みえ
- フォーカスみえ「アニメ×ジェンダー」
- 総文パープルライトアップ2022

## 事業案内

- わたしたちの<もやもや>を考える  
vol.2 からだ編、vol.3 こころ編
- 近未来リーダー☆育成プロジェクト
- 男女共同参画フォーラム ～みえの男女2023～<sup>ひと</sup>
- 女性のための  
自分を好きになるトレーニング
- パートナーとの関係で悩んでいる  
女性のためのグループ

## 連載!

- 荻原くるみの「紹介したい企業！」  
第3回 株式会社志摩地中海村(志摩市)
- フレンテみえではこんなこともやっています  
第3回 フレンテトーク

子どもも 大人も!!



# みんなで考える ジェンダーの♀♂こと



## 男の子と女の子。何が違う？なぜ違う？

みなさんは、男と女、何が違うと思いますか？ 一体が違う？ 性器が違う？ ヒゲが生える？ 子どもを産む？  
 そうですね。他にはどうですか？ 女の子はかわいいものが好き？ 男の子はつよいものが好き？  
 こんなふうに、体のこと以外でも「男と女で違う」って思うこと、他にもありますよね。  
 これを「ジェンダー」といいます。「おとこらしさ」とか「おんならしさ」とも言われます。  
 でも、「おとこらしさ」とか「おんならしさ」とかって、本当でしょうか？ 一緒に考えてみましょう。

女の子はかわいいものが好きで、  
 男の子はつよいものが好き？

好きな食べ物、好きな色、好きな遊び、好きな服。  
 あなたは何が好きですか？ みんな違いますよね。  
 かわいいものが好きな男の子だって、つよいものが好きな女の子だって、本当はいっぱいいます。  
 だから、ヒーローのおもちゃや恐竜のかばんを女の子が持っていたてもいいし、ピンクのランドセルやプリンセスの人形を男の子が選んでもいい。  
 大事なものは、その子の「好き」って気持ち。  
 みんなが、自分の「好き」も他の誰かの「好き」も、大事にできるといいですね。



みんながやってる遊びでも、もしイヤだったら無理をして一緒にやらなくてもいいよ。友達だって、好きなことはみんな違うんだ。



## ごはんをつくったり、洗濯したり、だれの担当？

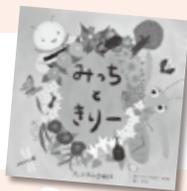
食事の準備、洗濯物干し・洗濯物たたみ、部屋の片付け、食器洗い、ゴミの分別、おふろの準備、お弁当作り、日用品の買い物、布団干し、衣替え、写真の整理…他にもいろいろ、本当にやるのがたくさん。

あなたの家では、いつもだれがやっていますか？  
 もし、おかあさん・おばあさん・おねえさんなどの女の子が担当していることが、男の人と比べてずっと多いようなら、それはどうしてでしょう？  
 家の中のことはぜんぶ、家族みんなが快適に暮らすために必要なこと。  
 だから、その家のみんなで分担してできるといいですね。

もっとジェンダーを考えるなら、

### 読んでみて!

フレンテみえ情報コーナーにあるよ



フレンテみえの絵本「みっちときりー」

著：KYO・フレンテみえ  
 出版：フレンテみえ  
 (4歳くらいから)





## 男の子は泣いちゃダメ？ すぐに泣くのは女の子？

つらいとき、かなしいとき、それから、すごく感動したとき、涙がでるのは、自然なこと。がまんすることはありません。思いっきり泣くと、すっきりすることもあります。男の子も女の子も、子どもも大人も、泣きたいときは泣いていいです。だから、泣いている人をからかったりするのダメ。泣きたい気持ちだって、大事な気持ち。その気持ちに素直になれるといいですね。

## “リーダー”になるのは男の人？

外で仕事をしているのは、男の人だけではありません。お出かけした時、ちょっと周りを見てみてください。いろんな仕事をしている女の人がたくさん見つかると思います。でも、会社の社長とか、学校の校長先生とか、県の知事さんとか、働く場所での“リーダー”は男の人の方がずっと多いようです。女の人もたくさん働いているのに、ヘンですね。リーダーになると、仕事のやり方を変えたり新しいルールを作ったり、仕事の中で“自分で考えて決められること”が増えます。いろんな人が一緒に働く場所のことなのに、男の人だけで決めてしまうのはヘンですね。いろんな人が考えて決めた方が、みんなが働きやすい場所になります。男の人でも女の人でも同じように“リーダー”になるのがいいですね。

## 赤ちゃんのお世話ができるのは、おかあさんだけ？

赤ちゃんを産むことができるのは、女の人だけです。でも、実は、お世話は男の人にもだってできるんです。男の人にはないのは、おっぱいだけ！ おむつをかえるのも、ミルクをあげるのも、だっこも、ゼーンぶ、おとうさんにだってできるんです。それなのに、なんだか、おかあさんがやるのがあたりまえで、おとうさんがやっていると、“おかあさんを手伝って偉い”って思うことは、ありませんか？ おとうさんもおかあさんも、どっちも赤ちゃんの“親”なのに。赤ちゃんが、赤ちゃんでいる時間は、ほんのわずか。はじめて笑ったり、はじめて寝返りをしたり、はじめて歩いたり。そんな、赤ちゃんとのかけがえのない時間を、おとうさんとおかあさん、それから周りのみんなも一緒に楽しめるといいですね。

しぼったおっぱいを  
哺乳瓶に入れば、  
男の人がおっぱいを  
あげることででき  
るよ。



どうでしたか？ あなたが思っていた男の子と女の子の違い、本当でしたか？

もし、あなたのまわりで「おとこらしく」「おんならしく」にしばられて、なんだかつらい思いをしている人がいたら、どうでしょう？ 「男だから」「女だから」よりも「あなただから」「わたしだから」の方がずっとずっと大切です。子どもも大人も、もっとジェンダーのことを話して、一緒に考えてみてください。

### 「ピンクがすきってきめないで」

文：ナタリー・オンス  
出版：講談社  
(4歳くらいから)



### 「こどもジェンダー」

著：シオリヌ  
出版：ワニブックス  
(小学校低学年から)



### 「いろいろな性、いろいろな生きかた」

監修：渡辺大輔  
出版：ポプラ社  
(小学校中学年から)

シリーズ全3巻

## 種まきプロジェクトⅢ“社会の課題”編

子どもたちを暴力の加害者にも被害者にも傍観者にもさせない

## デートDV防止プログラムファシリテーター養成講座

開催日

全6回

7月9日～8月21日

土

日

若い人たちにデートDVの予防啓発を行うファシリテーターを養成する講座を開催し、県内各地から、定員を大きく超える申し込みがありました。コロナ禍で新規感染者数が過去最高を更新する中でしたが、参加者は現地、講師はオンライン中心という形式で実施しました。

模擬演習は班で1つのプログラムを作り、参加者の前で発表しました。緊張もありましたが、どのグループも時間いっぱい使って協力して話をまとめていました。総勢24名の講師による講義とグループワーク、模擬演習と盛りだくさんの内容が詰まった全6日間で、23名がアウェアのファシリテーター認定資格を得ました。

## 参加者からの感想

- 充実した、内容が濃い時間でした。毎回通うのがとても楽しみでワクワクしていました。講座を受けることができ満足しています。
- 性別、年齢、職種、家庭状況など参加者がさまざまで、いろいろな意見が聞けて良かったです。当事者の方のお話がありがたかったです。
- 講義をひたすら聞くだけでなく、アウトプットの機会があったので理解が深まった。

## WaffleCamp×ホームタウンin みえ

コード×好きなことで可能性無限大!

開催日

8月11日

祝

IT分野のジェンダーギャップ解消を目的に女子中高生向けIT教育の機会提供を行っているNPO法人Waffleとの共同開催でプログラミング講座をオンラインで行いました。講座では女子大学生講師のサポートのもと、自分のウェブサイトのアイデアを考え、実際に作成していききました。多くの学生は初心者でしたが、講師と対話をしながら「自分で決める」ことの繰り返しでページが出来ていくと、自信が生まれ、笑顔も溢れていきました。大手IT企業でプログラマーとして働く女性からのキャリアトークもあり、最後は今回の講座で作ったウェブサイトを1人ずつ発表し、講師陣からも高評価をいただきました。

最初は苦手意識があったり初めてのことに戸惑っている様子も見られましたが、終了時には「将来の夢が具体的に変わった」「プログラミングや、エンジニアについて興味がわいた」という感想が多くありました。

## フォーカスみえ

## アニメ×ジェンダー 知られざる変わりゆく時代のダンジョン?

男女+a

開催日

9月10日

土



いまや日本を代表するカルチャーとなった「アニメーション」は、時にその時代の社会課題を浮き彫りにすることがあります。今回は特に、時代によって移り変わる「ジェンダー感」が作品にどのように反映され表現されてきたのか、その変遷や展望などについて、横浜国立大学教授で日本アニメーション学会会長の須川亜紀子さんにご講演いただきました。

講座では、まず日米それぞれのヒーロー・ヒロイン像を踏まえ、1960年代以降の各時代における様々な作品について、当時の時代背景と照らし合わせながら現代の作品にみえる特徴まで広く解説いただきました。様々な作品が登場するお話は楽しく懐かしくもある一方で、これからの「多様性の時代」について考えさせられる内容で、参加者からは「作品を普段とは違う視点で見ることができて興味深かった」「これからの新しい作品も楽しみ」などの声が寄せられました。

今回は親子での参加も含め幅広い層の皆さまにお集まりいただいた「フォーカスみえ」。これからも独自の視点で男女共同参画の様々な課題に迫ってまいります。

## 内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」(パープルリボン運動)

## 総文パープル・ライトアップ2022

開催日

11月10日～27日

木

日

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」(パープルリボン運動)期間です。内閣府が呼びかけるパープル・ライトアップに賛同し、今年も「そうぶんの竹あかり」イベントとコラボレーションして、canaarea 川淵皓平さんの制作・演出で、知識の広場にパープルの竹あかりを灯しました。

暴力は、親しい間柄であっても、どんな場合であっても許されるものではありません。特に、配偶者等からの暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなど女性に対する暴力は、重大な人権侵害です。

「ひとりで悩まず、まずは相談してください」そして、「周囲の人は気づいてあげてください」

メッセージを込めた紫色の光がたくさんの人を包んでいました。

※DV(ドメスティック・バイオレンス)=配偶者や恋人など親密な関係にある(あった)人からの暴力



# 事業予告

※掲載内容は11/28時点の情報です。時期により受付が終了している場合もございます。最新情報はホームページをご確認ください

## わたしたちの<もやもや>を考える

1/8

vol.2 からだ編 私もあなたも楽(ラク)になる

### オトナ女子のからだを大切にする方法

自分のことはいつも後回し。健康診断を受けたのはいつだっけ？私は強いし、大丈夫だと信じてきたけど、私にも「からだ」の変化がやってきた。

友達に話してみたけど、私のとは違うみたい。職場では言いづらい。女性のからだは、生理・出産・更年期・婦人科系の病気など、様々なライフステージがやってきますが、やってくる年齢も「からだ」への現れ方は様々。私は大丈夫でも、あなたの目の前の人はそうではないかもしれません。その逆もわかり。誰かには言いづらい女性特有の「からだ」のもやもやについて学んでみませんか。



日時 1月8日(日)  
13:30~15:30

会場 三重県総合文化センター内  
男女共同参画センター 多目的ホール  
対象 テーマに関心のある女性  
定員 100名(事前申込制)  
講師 高尾美穂さん(産婦人科医)  
託児 あり 要事前申込(無料)  
0歳3か月~小学3年生程度(無料)  
申込メ切12月25日(日)

参加無料



2/25

vol.3 こころ編 「イラッ」「モヤッ」はどうにかできる!

### 私のこころの整理術

「どうしていつも勝手に決めるの?」「価値観や相手の正義をじんわりと押し付けられている?」と相手にもやもやしたり、「また余計な一言を言ってしまったな。」「あの人がうらやましい」と自分にもやもやしたり。

人と人の「境界線」は目に見えず曖昧なため、無意識のうちに相手の領域に侵入して息苦しさが生まることがあります。今回の講座では、ワークや対話を取り入れながら相手との境界線を把握して「境界線を越えない、越えさせない」対等な関係性の作り方について学びます。



日時 2月25日(土)  
13:30~16:30

会場 三重県総合文化センター内  
文化会館2階 大会議室  
対象 テーマに関心のある女性  
定員 30名  
講師 加藤伊都子さん  
(フェミニストカウンセリング堺フェミニストカウンセラー)  
託児 あり 要事前申込(無料)  
0歳3か月~小学3年生程度(無料)  
申込メ切2月11日(土)

参加無料



3/4

## 男女共同参画フォーラム ~みえの男女2023~ いまのわたし、ひとまず上出来

同時開催:第35回 農山漁村のつどい

長引くコロナ禍でますます“つながり”が希薄になっているように感じる中、行き場を失っている悩みはありませんか?切迫した困りごとから、誰かに聞いてほしいけど話す相手がいないような孤独感、さらには「これって女性/男性だから?」「なんで女性/男性だけ?」と思うような違和感や憤りなど、皆さんが日々感じている悩みの種を持ち寄って、コラムニストやラジオパーソナリティとして多くの悩める人々の声を聞いてきたジェーン・スーさんにぶつけてみませんか?ラジオのお悩み相談を聞くような安心できる距離感で、他者の想いにも耳を傾けてみてください。大丈夫、悩んでいるのはわたしだけじゃない。いまのわたしを“ひとまず上出来”と認めてあげられるように!

ほかにもイベントがいっぱい!

フォーラムでは、「第35回 農山漁村のつどい」や「女性差別撤廃条約・選択議定書」に関する分科会、パネル展示などの様々な企画を実施予定です。皆さまのご参加をお待ちしています!



ジェーン・スー

(コラムニスト・ラジオパーソナリティ)

1973年東京生まれの日本人。TBSラジオ『ジェーン・スー 生活は踊る』(毎週月~木曜)のパーソナリティを担当。また、話題のポッドキャスト「ジェーン・スーと堀井美香のOVER

THE SUN」を毎週金曜に配信中。『貴様いつまで女子でいるつもりだ問題』(幻冬舎)で講談社エッセイ賞を受賞。著書に『私たちがプロポーズされないのには、101の理由があったな』(ポプラ社)、『これでもいいのだ』(中央公論新社)、『女のお悩み動物園』(小学館)、『ひとまず上出来』(文藝春秋)などがある。2021年に『生きるとか死ぬとか父親とか』がテレビ東京系列でドラマ化された話題に、新著『きれいになりたい気がしてきた』(光文社)が現在発売中。

日時 3月4日(土)  
10:00~15:30

会場 三重県総合文化センター内  
文化会館 小ホール ほか  
対象 テーマに関心のある方、  
ジェンダー平等や女性のエンパワーメントを願う男女  
定員 150名程度  
託児 あり 要事前申込(1,000円/1人)  
0歳3ヶ月~小学3年生程度  
託児申込締切2月18日(土)  
主催 三重県、(公財)三重県文化振興事業団  
共催 「第35回農山漁村のつどい」実行委員会

参加無料



# 事業予告

※掲載内容は11/28時点の情報です。時期により受付が終了している場合もございます。最新情報はホームページをご確認ください

1/12~

## フレンテみえ種まきプロジェクトII“働く”編 近未来リーダー☆育成プロジェクト STEP3 円滑な関係構築のためのレクチャー

ステップアップをめざす働く女性と、働く女性を応援する管理職の皆さまへ。ぜひ、職場の皆さまお誘いあわせてご参加ください。

### 基礎講習（オンデマンド） 知っておきたい働く人を取り巻く環境とこれからの働き方

どうして今、女性活躍やダイバーシティが叫ばれるのでしょうか？日本の現状の把握から、これからの社会を生きるための働き方を考えてみましょう。

#### ① 自分も相手も大切に アサーティブトレーニング

「伝える」ことは重要なビジネススキル。相手を尊重した上で、自分の要望や意見を誠実に、率直に、対等に伝える“アサーティブ（主張的）”なコミュニケーションを身につけましょう。

#### ② 怒りに負けない アンガーマネジメント

ついカッとなって怒ってしまった！怒りの感情は自然なものです。ビジネスシーンでは時に後悔しやすいもの。アンガーマネジメントを学び、怒りに振り回されない自分を手に入れましょう。

#### ③ ジェンダーから考える 働く人のメンタルヘルス

職場のメンタルヘルス対策は必須です。心身ともに健康で活気溢れる職場づくりを実現するため、働く人のメンタルヘルスクアをジェンダーの視点も加えて考えてみましょう。

日時 ① 1月12日(木)  
② 1月26日(木)  
③ 2月9日(木)

13:30~15:30

※②と③は録画配信でも受講できます。

録画配信（予定） ②2月4日(土) ③2月18日(土)

会場 オンライン（Zoom）

対象 三重県内在勤の女性およびその直属上司・同僚

\*女性はおひとりでも受講できます。男性のみでの受講はできません。

定員 15名

講師 基礎講習：大橋真由美さん  
（三重働き方改革推進支援センターセンター長）

① 大井健司さん  
（NPO法人アサーティブジャパン認定講師）

② 寺田陽子さん（ワンネスサポート代表）

③ 新美智美さん  
（フローリッシュ社労士事務所 所長）



参加無料

1/12~

## パートナーとの関係で悩んでいる女性のためのグループ

パートナーからの言動で悩んでいる方を対象とした、学びと語り合いのグループを開催します。パートナーは大切な人のはずなのに、一緒にいるとなんだか辛い気持ちになったり、わけのわからないモヤモヤを感じたりしませんか。「殴られたりはしていないからDVではないと思うんだけど…」「優しくしてくれる時もあるし、私が悪かったのかな…」そんな悩みを抱えた女性同士の安全な場所で、モヤモヤの正体について学び、自分の気持ちを話したり、人の経験を聞いたりして、今できることを一緒に考えてみましょう。

3回のうち、1回だけの参加でも大丈夫です。グループに参加するのは初めての方でも安心して申し込みください。



日時 1月12日(木)  
2月23日(木)祝  
3月9日(木)

13:15~15:30

会場 三重県総合文化センター内  
（申込時にお伝えします）

対象 夫・元夫・交際相手等との関係で辛い思いを抱えている女性、DVIに悩む女性

定員 8名

講師 フレンテみえスタッフ

託児 あり 要事前申込（500円/1人）  
0歳3か月～小学3年生程度  
託児申込締切 各回2週間前



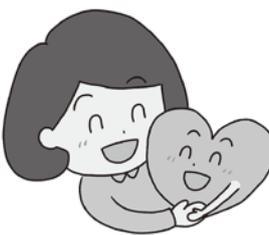
参加無料

1/21~

## 女性のための自分を好きになるトレーニング

周囲の人たちとの関係の中で、人からどう思われるかが気になって、自分の本当の気持ちを後回しにしていますか。「自分はダメな人間だ」と感じていませんか。誰かに褒められることがあったら、素直に受け取ることができますか。自信が持てず、自分を嫌いだと感じる女性はとても多いようです。それは、果たして個人の性格のせいなのでしょうか。

この講座では、講義や参加者同士のグループワークを通じて、社会の中で望んだわけでもないのに引き受けてしまっている役割や知らず知らずのうちに取り込んでしまっている思い込みについて学び、本来の自分を取り戻すことをめざします。「私は私のままでいいんだ」という感覚と一緒に味わってみませんか。



日時 1月21日、28日  
2月4日、18日、25日  
各土 10:00~12:00

会場 三重県総合文化センター内  
生涯学習センター2階 まなびラボ

対象 県内在住・在勤・在学の女性

定員 24名

講師 加藤伊都子さん  
（フェミニストカウンセリング堺フェミニストカウンセラー）

託児 あり 要事前申込（500円/1人）  
1歳6ヶ月～小学3年生程度  
託児申込締切 各回2週間前



参加無料



フレンテみえ所長の荻原の「紹介したい企業」シリーズ。今年度は男女共同参画の視点をもって様々な取組をすすめている三重県内の企業さんを、4回にわたってご紹介してまいります！

フレンテ所長  
荻原くるみの

# 紹介したい企業！

## 第3回 株式会社志摩地中海村(三重県志摩市)

株式会社志摩地中海村は、英虞湾に囲まれたリゾートホテル「ヴィレッジ&ホテル志摩地中海村」を運営する志摩市の企業です。1993年に会員制の別荘村として創業した同社は、2010年からホテルとしての営業をスタートさせ、以来多様性に配慮した取組を続けています。2016年にLGBTフレンドリーホテルの認定を受け、本年7月には多様性への取組や女性活躍を掲げて三重県SDGs推進パートナーにも登録されました。ホテルとしての営業当初から運営に携わる代表取締役の大西晶さんにお話を伺いました。



大西晶さん

**LGBTQに関する取組をなさっていると伺っています。何かきっかけがあったのでしょうか？**

ホテルとしての営業を始めたころ、同性同士のカップルさんだなどと思われるお客様が、ちょっと目立ったんですよ。絶対数的にお客様の数がそんなに多くなかったので、目に留まりやすかったのかなと思います。従業員としてどうお客様に接客していったらいいのか、少し戸惑うこともあって。そんな時に、ちょうど、山口颯一さん(三重県初のLGBT支援団体、一般社団法人ELLYの代表理事)がLGBTQの講話でこの辺りの学校を回られているのを知ったんです。それで、来ていただいたのがきっかけです。今では、若い従業員だと「もう学校で山口さんの講演を聞きました」と言われます。逆に私たちはそんな教育は受けていませんので、私たちの方が勉強させてもらっています。

**レインボープライダルショー(性別に関わらずその人の望む衣装・スタイルで参加するプライダルショー)をなさったのも、同じころですか？**

はい。伊勢志摩サミット(G7)の頃です。地元で楽笑(らくしょう)さんという団体がありまして、その方たちから「女子サミットを志摩でやりたい」という企画をいただきました。このエリアで活躍されている女性をパネラーとしてお呼びしてお話しさせていただいたりすることを何回かやったのですが、その中の1つのテーマに、レインボープライダルショーがありまして、「いいですよ、やりましょう」ということで、開催させていただきました。

地中海村では、実際に1日1組限定で結婚式ができます。海外リゾートのイメージで、少人数での挙式の需要は多いですよ。写真を撮っていただくのに絶好のロケーションだと思います。同性カップルの方の挙式の実績というのはまだないのですが、実際に使っていただけたら、一番いいですね。



**「LGBTフレンドリーホテル」ということですが、どのような接客をなさっているのですか？**

「構える必要はないし、ありのままに、接客していただくのが、いちばん当事者としては嬉しい」と研修で伺いまして、基本的には特に意識をしないフラットな接客を心がけています。でも、配慮してほしいこともある。特にトイレの表示だったりとか。そういうポイントを押さえることを教えていただきました。

オールジェンダートイレについては、最初は男女とも誰でも使えますよ、という表示にしていたのですが、今はもっと、男・女に当てはまらない性への対応も、という流れがある中で、色やパターンも変えつつ実践しています。受け取り方がそれぞれありますので、なかなかこれがいい、というのは難しいですね。私どもの施設は女性のご利用が多いので、女性専用のエリアは残したうえで、多様性に配慮できるように考えています。また研修も、新しい情報を更新していただきながら、定期的に行っていきたいと思っています。



カフェの入口にも多様性に配慮した表示の工夫がありました。

**社員研修に力を入れていらっしゃるんですね。**

うちは全国チェーンではないので、従業員の多くが地元の方です。高校を出て働いている方もいますし、子育て中の方もいます。大きな話でいくと、人の流出を防ぎたい、という思いが強いです。ここ伊勢志摩で就職して、ちゃんと稼げて、暮らせる仕事場になる、というのをめざしています。今は、研修もですが、資格取得のバックアップにも力を入れています。特に若年層の方が、抵抗なく資格をとって、一流のサービスを身につけ、ホテル運営のところまで育ってくれれば非常にいいな、と思います。うちの支配人は、昨年、日本で十数人しかいないホテル・マネジメント技能士1級という国家資格をとりました。管理職層が率先して資格を取って、若い世代に頑張ろうというメッセージを送るようなことを、今まさにやっているところです。

### 株式会社志摩地中海村

〒517-0403 三重県志摩市浜島町迫子2619番地1  
電話 0599-52-1226  
ホームページ <https://www.puebloamigo.jp/>

第3回

# フレンテみえではこんなこともやっています フレンテトーク



フレンテみえでは、職員が講師として皆様の元にお伺いお話しする講師派遣プログラム「フレンテトーク」を行っております。今年も企業研修をはじめ、学校での教職員向け研修会、地域の自治会での勉強会など様々な用途でご活用いただいております。

## どんなことを話してくれるの？

最近よく聞く「ジェンダー平等」ってどういうことなの？なぜ必要とされているの？ということからワーク・ライフ・バランスの必要性、ハラスメント防止のための知識など、今知っておきたいホットな話題について、データや資料をお見せしつつ解説します。

## お話のテーマは5つ！

お話しする内容は男女共同参画とはどういったことなのか、その必要性などについて解説する「男女共同参画とは？」に加えて、以下の5つのテーマからお選びいただけます。

**全コース共通** 男女共同参画とは？

+

**5つのコース**

<p><b>A</b> ワーク・ライフ・バランス</p> <p><b>B</b> ハラスメント</p> <p><b>C</b> 防災・減災</p>	<p><b>D</b> DV・デートDV</p> <p><b>E</b> 性的マイノリティ</p>
---	---

**こんな方におススメ！**

- A** 働き方改革の意識を醸成したい企業様などに！
- B** ハラスメント防止研修を行いたい企業様などに！
- C** 地域防災の勉強会をお考えの自治会様などに！
- D** 人権啓発授業をお考えの学校様などに！
- E** 学校・地域での人権啓発講座などに！



## 講師料は？

講師料は90分の研修1回につき15,000円(消費税込)です。この講師料には交通費やその他諸経費も含まれています。お支払方法は現金でも口座振込でもOK。

## オンラインでの実施もOK！

大人数が一度に集まる研修を行うのは難しいという方向けにオンラインでの実施も可能。お気軽にご相談ください。



研修を行いたいけど、どこに依頼したらいいのかわからない…予算の心配が…などなど研修を実施すると言ってもいろいろと心配事がつきもの。そんなお悩み中の研修担当者様、フレンテトークをぜひご活用ください！

## お申込み方法

- ① フレンテみえホームページの「フレンテトーク(研修・講師派遣)」をクリック
- ② フレンテトーク申込書をダウンロード
- ③ フレンテトーク申込書に必要な事項を記入の上、フレンテみえまでメール・FAX等でお送りください
- ④ 事務担当からご返答します。

お申込みは開催希望日の1か月前までをお願いします。

※お申込みを受けかねる場合もございます。事前に研修が実施可能かどうかをお電話、メール等でお問合せいただくことをおすすめいたします。

## フレンテトークのお問合せ先

TEL 059-233-1130 Email frente@center-mie.or.jp

このコーナーでは、イベントや事業ではないフレンテみえの隠れた(?)取組について、スタッフの目線でご紹介していきます。気軽に読んでいただきながら、知られざるフレンテみえを発見していただけたら嬉しいです。次回もお楽しみに。

# フレンテみえって、なに？

三重県の男女共同参画社会を推進する拠点施設として津市の三重県総合文化センター内に平成6年オープン。情報発信・研修学習・相談・調査研究・参画交流および人材育成の「6本の柱」で、様々な事業を展開しています。ぜひ皆さま、お気軽にお立ち寄りください！

～詳しい情報はホームページまで～

フレンテみえ

検索

生き方・家族・人間関係・離婚・職場 などなど…男女がともに自分らしく生きるために、様々な悩みの相談をお受けします

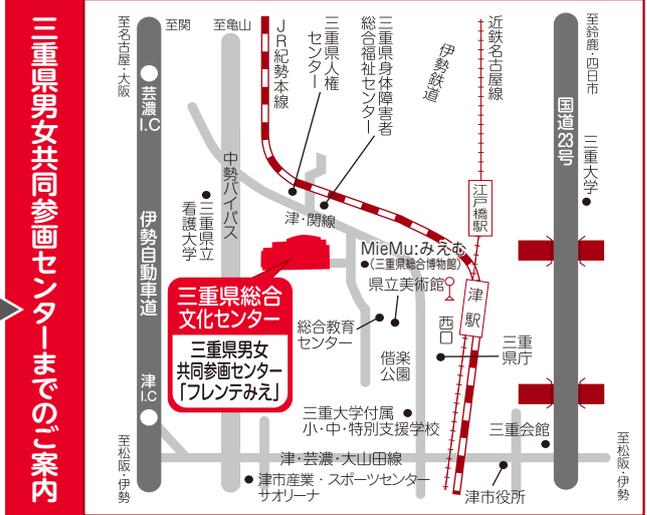
**女性のための電話相談** 秘密厳守・相談無料

フレンテみえ相談室 **専用ダイヤル 059-233-1133**

相談時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
朝	9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	●
昼	13:00～15:30	●	●	●	●	●	●	●
夜	17:00～19:00	●	●	●	●	●	●	●

※祝日の場合「朝・昼」相談あり(翌平日が休館日)

フレンテみえ相談室のご案内  
(切り取ってご利用ください)



休館日 毎週日曜日、年末年始(12月29日から1月3日まで)

交通 **バス** 津駅西口1番のりばから約5分  
**徒歩** 津駅西口から約25分  
**自転車** 津駅西口から約15分、津インターから約10分  
**駐車場** 1400台(無料)。できるだけ公共の交通機関をご利用ください。

発行 **三重県総合文化センター**  
**三重県男女共同参画センター フレンテみえ**  
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地  
TEL:059-233-1130 FAX:059-233-1135  
URL <https://www.center-mie.or.jp/frente/>  
E-mail: frente@center-mie.or.jp

再生紙を使用しています。